

経橈骨動脈心臓カテーテル検査・治療クリニカルパス

様

	カテーテル前日 /	カテーテル当日 /	カテーテル翌日 /														
観察	・医師が手の脈の触れをみます	検査後は、以下の事を観察します ・カテーテルを入れたところの出血はないか ・嘔気や嘔吐はないか ・尿はどれくらい出ているか															
安静	・病院内であれば制限ありません 	・検査後はトイレや洗面まで歩行可能です。(手は圧迫バンドで固定します) ・検査翌日は院内フリーとなります ・足から穿刺が必要となった場合は安静状態の変更があります  約2～6時間は絶対安静、その後、約2～4時間は床上安静となります 医師が足の出血の有無を確認した後、トイレ歩行ができます															
食事	・持ち込みの食事はしないでください ・水分制限が必要な方は主治医の指示に従ってください	検査時間と食事の有無・摂取方法は以下の様になります															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>検査予定時間</th> <th>朝食</th> <th>昼食</th> <th>夕食</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1・2番目の方</td> <td>検査後、軽食</td> <td>普通食</td> <td>普通食</td> </tr> <tr> <td>3・4番目の方</td> <td>軽食</td> <td>普通食</td> <td>普通食</td> </tr> <tr> <td>午後の場合</td> <td>普通食</td> <td>検査後、軽食</td> <td>普通食</td> </tr> </tbody> </table>	検査予定時間	朝食	昼食	夕食	1・2番目の方	検査後、軽食	普通食	普通食	3・4番目の方	軽食	普通食	普通食	午後の場合	普通食	検査後、軽食
検査予定時間	朝食	昼食	夕食														
1・2番目の方	検査後、軽食	普通食	普通食														
3・4番目の方	軽食	普通食	普通食														
午後の場合	普通食	検査後、軽食	普通食														
清潔	・入浴できます 自宅まで入ってきてください	・入浴はできません。 カテーテル検査前にシャワー浴が可能です。	・シャワー浴ができます ・退院翌日(退院後1日目)から入浴できます														
排泄		・検査後は尿量を測定します。															
処置	・足の付け根を除毛します ・点滴の針を挿入します	・検査後、圧迫バンドの上から出血状況の確認をします ・一定時間ごとに、看護師が圧迫バンドの空気を抜いていきます ・足から穿刺した場合は、医師により約2～6時間後に圧迫を解除します	・朝、医師が手の圧迫バンドを外します														
薬物療法	・持参薬とお薬手帳を提出してください 内容を確認し、医師の指示する薬を内服してください ・21時より点滴が始まります	・インスリン注射は単位数が減る、または中止となることがあります ・血糖降下剤と利尿剤は、検査後に内服、または中止です ・抗生剤内服の方: 抗生剤を検査当日から2日間、毎食後に内服します  ・抗生剤点滴の方: 検査直前と夜に抗生剤の点滴を投与します  ・翌日の朝、医師の診察後に針を抜きます															
説明	・病棟内を案内します ・医師・看護師が検査の説明をします ・検査の同意書の確認をします 	・検査室へ行く前に以下のものを外してください (眼鏡・コンタクト・時計・ピアス・義歯・指輪・ネックレス・ヘアピン・化粧下着・靴下・マニキュア・補聴器)  ・検査室へ行く前にトイレを済ませ、病衣、T字帯に着替えてください ・検査後、医師から検査結果についての説明があります (冠動脈の狭窄の程度、前回検査からの変化・心臓の動きの様子・今後の治療方針など)  ・看護師から退院後の生活について説明があります (食事について・入浴について・受診の目安についてなど) ・カテーテル当日、ご家族が待機できない場合は電話で連絡がつくようにしてください。															
指導	・入院診療計画書をお渡します	・薬剤師により、薬の説明があります 															
目標	心臓カテーテル検査が安心して受けられる	検査後の合併症(穿刺部の出血・造影剤アレルギーの出現など)が早期に発見され、対処される	退院後の生活の注意点が理解できる														

病状・症状によってはスケジュール通りにはならない場合があります